

## 1月にMCR学級 防災に関する講演会を開催しました。

ご参加いただいた学級生の皆様には感謝申し上げます。

1 日程 令和 5年 1月 30日(月) 10:00~12:00 アートスポットまつど

2 内容

(1) 開会

(2) 講演会 10:10~11:40

演題「災害における危機管理と我が家の防災」

講師 松戸市役所総務部 危機管理課 大川 浩史 参事補

\*大規模地震 \*日頃から準備すべきこと

\*大規模地震から身を守る \*避難所での生活

\*災害時小・中学生はこんなに頑張った

\*風水害への備え

(3) 質疑応答

(4) 閉会

3 参加者 23名

4 概要

松戸市役所危機管理課、大川浩史参事補をお迎えし、防災に関する講演会を開催しました。当日は、危機管理課から資料もいただきました。

講演会では、実際に起こった災害の映像(写真)を観ながら、大規模地震だけでなく、台風や集中豪雨による備えについてもお話いただきました。

大規模地震の場合、揺れは約20秒。発災直後の約20秒間に「いかに身を守るか」が大事というお話から、「身を守るために」日頃から準備すべきことや親子で確認することを教えていただきました。

次に、実際の避難所生活の話から避難所の役割、防犯面、正しい情報収集、トイレ状況やペット対策についての話がありました。小・中学生の子を持つ親にとって、頼もしく、嬉しいお話もありました。災害時に小・中学生が各地の避難所や避難地で活躍していた例をたくさんあげてくださいました。参加者からは、「子どもに伝えたい」との感想が寄せられていました。

最後は、風水害への具体的な備えについてです。松戸市内には幾つもの河川があります。避難の際に留意すべき事項や避難指示などの防災情報伝達手段は、知っているようで知らないこともあり、大変役に立つお話でした。

講演後には多くの参加者から質疑があり、大川氏に一つ一つに丁寧にお答えいただきました。

5 参加者からの感想(一部)

- 昨今の異常気象や地震等不安になり気を付けて情報を得るようにしているが、いざ直面した時に何をすべきか、なかなか思いつかなかったので、詳しくお話が聞けて良かった。
- 子どもたちの活動を見て、自分の子が誰かのために動ける子に育ててほしいと願いながら、子育てをしていきたいと思いました。
- 定期的にこういう講演会を聞く機会があると再認識できるので、ありがたいと思います。
- 小中学生を交えた地域防災活動をするとういのはいいのではないかと思います。
- 普段から子どもや家族と共有して、いざという時のために活かしたいです。

